

令和5年度 特別の教育課程（書道科）の実施状況等について

春日井市立東高森台小学校

1. 本校の教育目標

- じょうぶな子 (健康)
- きまりを守り、進んで学習する子 (規律)
- 仲良く助け合い、学校を大切にする子 (友情)
- 勤労を尊び、よく働く子 (勤労)

スローガン「がんばる子 がんばる子を育てる学校」

2. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

小学校第1～6学年において新教科「書道科」を新設する。第1学年は、国語を30時間、生活科を4時間削減して新教科に充て、第2学年は、国語を30時間、生活科を5時間削減して新教科に充てる。第3～6学年は、国語を30時間、総合的な学習の時間を5時間削減して新教科に充てる。「書道科」において、書を書くという具体的な活動を通し、友だちと触れ合ったり、家庭生活での話題をもたらしたり、地域の人々とのかかわりを生んだりする。そこから、集団の中での自分の役割や行動の仕方を考えさせるとともに、「書のまち」に生きるよさと愛着をもたせる。

また、「書道」という伝統文化や「書のまち」を発信する地域の特性を探究する活動にも取り組むことを通して、表現力の向上と向上心の伸長を図るとともに、日本古来の文化や自分の生活する地域を振り返りながら自己の生き方をも考えさせる。

(2) 特例の適用期間

平成27年4月1日～令和11年3月31日

(3) 実施学年

1年、2年、3年、4年、5年、6年、(特別支援学級 単独でも実施)

(4) 地域の特徴を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

本市は、三蹟のひとり小野道風の生誕の地と言われており、全国的にも数少ない書専門の美術館小野道風記念館を有し、「書のまち春日井」として、書道の普及発展に力を入れている。特に、小野小学校では、愛知県下児童・生徒席上揮毫大会が昭和11年から戦争中も途切れることなく開催され、第1回からの優秀作品を保管するなど、愛知県の書道教育の中心的な役割を果たしてきている。

書道は、「文字を正しく整えて書く」ことにおいて、従前から行われてきた国語科における書写

の目的に共通するが、その文化・芸術性及び精神性においては、書写とは一線を引くものである。現在、児童の「表現力の向上」「心の教育の充実」などが重要な教育課題であると認識している。それらを解決するため、前述した地域性や学校の特色、さらには書道の特性を活かした「書道科」を新設し、表現力の向上を目指すとともに、よりよい作品をつくりあげようとする向上心、つくりあげた達成感から得られる自尊感情、相互評価などの他者との関わりから得られる親切心や規範意識等、特に心の充実を図りたいと考える。また、同時に郷土愛についても、書道を通して「書のまち春日井」に根ざして生活している自覚を促し、育てていく。

(5) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

2に記載する特別の教育課程について、教育基本法（平成18年法律第120号）及び学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する小学校等の教育の目標に関する規定等に照らして適切であることを、春日井市教育委員会において確認済。

3. 特別の教育課程の実施状況に関する評価

(1) 評価の観点

- ① 特別の教育課程の編成・実施により、学校の教育目標が十全に達成されているか
- ② 教育課程全体としてバランスのとれた教育活動が実施され、学校教育法に示す学校教育の目標が十全に達成されているか

(2) 自己評価

児童	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分と向かい合って書くと上手くなるのが楽しかった。 ・ 書き始めは緊張したけど、書き上げた時の爽快感がよかった。 ・ 大きな紙で書くといつも以上に豪快に書けたのでとても楽しかったです。 ・ 墨を使って書くのがおもしろい。
教員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書道科教室で授業を行う事で、児童に新鮮・緊張が見られてよかった。 ・ 静かに心を落ち着かせて、集中して取り組む児童の姿が見られてよい。 ・ 全学年が書道をしっかりと学んでいる。 ・ 1・2年生で行っている水習字は3年生からの習字の練習になってよい。
保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆使いが上手になってきたと感じています。大人になっても筆を使う場面があるので、たくさんご指導いただけるのがとてもありがたいです。 ・ 1年生から、日本の文化である書に、触れる機会が学校の授業として行われていることに、驚きます。しっかり、文房四宝を用いて、学習していることも、有り難いと思います。

(3) 学校関係者評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 書のまち春日井で育つ子ども達が、書への関心を深められている。 ・ 地域の特性が活かせる取り組みはよい。 ・ 日本の伝統文化を継承する上でとてもよいと思う。
